

教科名	ビジネス	科目名	課題研究(会計)	単位数	4	対象	HR31～HR36
担当者	福田秀隆						
使用教科書			使用教材				年間授業時数
なし			全商簿記実務検定1級・日商簿記検定2級問題集・プリント				140
学期	月	指導内容		指導目標			時数
1 学 期	4	・全商簿記実務検定1級出題範囲		第1問	仕訳の問題(会計)の理解		58
	5	・全商簿記実務検定1級出題範囲 答案練習		第2問	分析・計算の問題(会計)の理解		
	6	・全商簿記実務検定1級出題範囲 答案練習		第3問	適語選択・計算の問題(会計)の理解		
	7	・期末確認テスト		第4問	決算の問題(会計)の理解		
2 学 期	9	・センター試験の問題		第1問	仕訳の問題(原価計算)の理解		68
	10	・センター試験の問題 ・中間確認テスト ・センター試験の問題 ・日商簿記検定2級出題範囲		第2問	総合原価計算の問題(原価計算)の理解		
	11	・日商簿記検定2級出題範囲		第3問	適語選択・計算の問題(原価計算)の理解		
	12	・期末確認テスト		第4問	決算の問題(原価計算)の理解		
3 学 期	1	・日商簿記検定2級出題範囲 ・まとめ		第1問	仕訳の問題(商業簿記)の理解		14
	2			第2問	個別・連結会計の問題(商業簿記)の理解		
	3			第3問	決算の問題(商業簿記)の理解		
評価の観点				評価の方法			
知識・技能	中間・期末確認テスト等 提出課題[実技による習熟度・定着度]			確認テスト等による評価 提出課題等の平常点による評価			
思考・判断・ 表現	会計の原理を活用しての論理的思考 財務諸表作成における完成度 電卓を使用した計算技術			確認テストによる評価 訳・帳簿・財務諸表作成技術による評価 提出課題等の平常点による評価			
主体的に 学習に 取り組む態度	出席率・授業態度 提出課題状況等			自主性・正確性等による総合評価			